令和3年度(2021年度)第1回 豊中市保健医療審議会 議事録

1. 日 時 令和3年12月9日(木)10時00分～11時35分

2. 場 所 ZOOMによるオンライン会議

3. 案 件

- (1)食育推進部会 報告
- (2)健康づくり計画 報告
- (3)新型コロナ、ワクチン接種等 報告
- (4)保健所各課 R2年度事業の取組みとR3年度以降の予定
- (5)健康医療戦略方針 報告

4. 出席者（敬称略）

(1) 委員（名簿順） : 10名

委 員	横山 美江	（大阪市立大学）
	内藤 義彦	（武庫川女子大学）
	林 宏一	（武庫川女子大学）
	岡本 千加	（（一社）大阪府助産師会）
	飯尾 雅彦	（（一社）豊中市医師会）
	近藤 篤	（（一社）豊中市歯科医師会）
	今井 誠	（（社福）豊中市社会福祉協議会）
	坂本 勇二郎	（豊中市病院連絡協議会）
	古川 悦子	（豊中市健康づくり推進員会）
	上山 真紀	（市民委員）

(2) 傍聴者 : 0名

議事概要

○開会 午前 10時00分

■審議会の成立要件の確認

委員数12名のうち、10名全員出席により成立。

■案件（1） 食育推進部会 報告

【部会長から、資料1を用いて説明後、承認。】

【主な質疑応答】

委員	食育は成長期、生活習慣病予防のための時期、高齢になって嚥下障害などを防ぐための退行期と3つのステージで考えた場合、それぞれめざすポイントも異なる。 それぞれ分けて考えていってはどうか。
部会長	国が定めている食育基本計画についても、あらゆる年代に応じた食育を推進していく大きな方向性がでている。委員のご意見を理解した上で、次期計画に活かしていきたい。

■案件（2） 健康づくり計画 報告

【事務局から、資料2を用いて説明。特に質疑意見もなく、承認。】

■案件（3） 新型コロナ、ワクチン接種等 報告

【事務局から、資料3を用いて説明後、承認。】

【主な質疑応答】

委員	市内在住の外国人のワクチン接種率はどのくらいか。
事務局	外国人のワクチン接種率は把握していないが、日本語での会話が困難な外国人の方には、国際交流センターで特別枠の集団接種を実施した。
委員	新型コロナに関しては、検査・治療・予防と3つに分けて考える必要がある。 まず検査としては、1・2波では検査数の不足があり、治療としては、3・4波で入院が困難な状況となり、死亡者数も増加した。病院のベッド数の

	<p>不足もあるが、ハイリスク患者・重症患者が入院できずに療養施設で療養する、というミスマッチが起こっていたことが一番の問題である。入院については府のフォローアップセンターが一元管理を行っていたが、各病院同士の調整が困難になるなど、問題点もあった。</p> <p>予防については、やはりワクチン接種が重要である。高齢者には重症化予防、若い方には感染拡大防止を目的に速やかに進めていかなければならない。</p> <p>今後、パンデミックを防ぐためにも中間的総括を行うべきではないか。</p>
事務局	<p>市単独でできることと、広域的だからこそできることがあると考えている。現在、感染者数は落ち着いているので、次の波を見据えて準備していきたい。</p>
委員	<p>第5波では、職員の勤務状態はコロナ対応のため過重になっていたのではないか。</p>
事務局	<p>なんとかぎりぎり持ちこたえた。本庁から応援職員が来る前は、保健所職員も帰宅が連日深夜になるなど、大変な状況であった。</p>
委員	<p>国府において IHEAT などの整備が進んでいる。人的資源の活用も今後検討する必要があると感じた。</p>
会長	<p>豊中市ではやるべき対策を先手先手に行っていると感じた。特に第5波では陽性者の人数に対して死亡者が少なく、色々な要因があると思うが、徐々に状況はよくなりつつあると感じる。</p>

■案件（４） 保健所各課 R2 年度事業の取組みと R3 年度以降の予定

【事務局から各課事業について、資料 4 を用いて説明後、承認。】

【主な質疑応答】

委員	<p>各事業を積極的に取り組みを行われていることは理解するが、大事なものは結果である。例えば、飲食店立ち入り検査や猫避妊去勢手術に関しては縮小したということであるが、目的・手段に加え、結果も含めて報告をしてもらいたい。</p>
----	---

事務局	令和2年度の結果として、食中毒案件は発生しておらず、猫の引き取り件数も減少傾向にある。どちらの事業も市の取組みとしては効果があるものと考えているが、結果が伴うためには継続して取り組む必要があるので、引き続き実施していきたい。
-----	--

■案件(5) 健康医療戦略方針 報告

【事務局から資料5を用いて説明後、承認。】

【主な意見】

会長	身体活動の不足は深刻である。大学の学生に調査を行ったが、外出不足による身体活動の低下が著しく、メンタルの不調にもつながっている。新型コロナウイルスの影響と思われるが、生活習慣病にも繋がるので、何らかの支援・メッセージが必要である。
----	---

■その他

事務局	次回の審議会は7月頃を予定しているが、コロナ禍の状況も勘案して臨機応変に開催させていただきます。
-----	--

○閉会 午前 11時35分